

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 23 日

評価対象事業		評価者	職員課担当課長	今井 伸行
総務-10 人事管理事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 関連課	職員課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

2 平成26年度に実施した事業の概要

対象	市職員	職員の能力開発、適正配置等につなげるための効率的な人事情報管理を行った。 公正で透明な行政運営の実現及び職務の適正な執行を確保するための対策を行った。 欠員の補充及び職員の適性な配置等を行うため、採用試験を実施した。
意図	多様で有為な人材の確保と適材適所の職員配置に努めるため。	
効果	職員一人ひとりの士気の高揚、さらには組織能力の向上を図ることにより、質の高い市民サービスを提供できる組織体制が実現する。	

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	1,342人	1,362人			
事業費	37,433	26,051			
運営資源状況	国県支出金		国県支出金		H27年度の人員配置数5.5人のうち1人は県派遣職員分。
	地方債		地方債		
	その他	87	その他	39	
	一般財源	37,346	一般財源	26,012	
事業経費運営	人員配置数	5.5	人員配置数	4.5	
	人件費(千円)	43,263	人件費(千円)	34,348	
	総事業費(千円)	80,696	総事業費(千円)	60,399	
	市民1人当りの経費(円)	455	市民1人当りの経費(円)	340	
	対象者1人当りの経費(円)	60,131	対象者1人当りの経費(円)	44,346	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	平成26年度の早い時期での新たな人事・給与制度の実施を目指し、職員労働組合等との交渉、協議を進める。
課題解決のために行った平成26年度の取組	新たな人事・給与制度の実現に向けた協議を集中的に進めるため、小委員会を設け、協議を行ってきた。
未解決の課題 新たな課題	新たな人事・給与制度で提示した項目のうち人事に関するものが未解決となっているため、継続した検討及び職員労働組合等との協議が必要である。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	多様で有為な人材の確保と適材適所の職員配置は、組織運営の根幹であり、今後も事業の継続は必要である。そのための予算を計上しているものであり、予算規模についても現状維持とした。
総評	今後とも人材の確保と適材適所の職員配置を図り、質の高い市民サービスが提供できる組織体制の実現に取り組んでいく。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	必要な職員数の確保						単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
必要な職員数の確保は重要であるため。	目標値	100	100	100	100	100	100				
	実績値	80.4									
	達成率	80.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	組織運営の基本にあるのは人材であり、適正な職員数を確保していくことが常に必要である。引き続き本事業を実施し、円滑な行政運営に寄与する。										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---